

○ 後期「学校評価アンケート」集計結果！

1月にお願ひしました、後期の「学校アンケート」の集計が終わりまりましたので一部をお知らせいたします。評価が低かった点は、現在の本校の課題としてとらえ、さらに信頼される中里中学校を目指して、来年度の教育活動改善に活用させていただきます。アンケートへのご協力大変ありがとうございました。

～平成30年度「後期学校アンケート」結果～(4段階評価の4・3の割合)

質 問 項 目	生 徒	保護者
	4段階：昨年度	4段階：昨年度
1 家庭では基本的な挨拶ができている	99% 98%	93% 95%
2 学校では挨拶をよくしている	99% 99%	93% 98%
3 家庭学習に進んで取り組んでいる	87% 82%	68% 70%
4 いじめや・差別のない学級にしようと努力している	95% 95%	92% 91%
5 行事や部活動に進んで取り組んでいる	94% 94%	95% 97%
6 生徒心得を守り、中学生らしい服装や頭髪を心がけている	96% 95%	98% 98%
7 行事や部活動を通して、忍耐力や向上心、きまりを守る心が強くなった	94% 92%	96% 96%
8 友人との関係も良好で、学校に楽しく登校している(生徒のみ回答)	93% 94%	
9 指導方針は共感でき、特色ある教育活動に満足している(保護者のみ回答)		89% 92%

(昨年度より伸びた評価は**太字**で、下がった評価は**斜字**で表しています)

- ◇生徒の結果では、高い評価の項目が多い中で、「地域行事への参加」と「地域の方々との会話」がいずれも50%ほどしかなく、地域の方々とふれあう機会が少ない現状が見えました。また、それ以外では「教育目標を言える」「学校だよりを読んでいる」の項目で、評価「1」の生徒が多く残念な結果となりました。
- ◇保護者の結果では、項目9で昨年度の結果を上回ったことが何よりうれしく思います。今後も100%達成をめざしてさらに努力していきたいと思ひます。一方、評価が低かった項目が「身の回りの整理整頓」と「家庭学習」でした。家庭学習については生徒の評価も低く、学力の定着・向上のために必要な家庭学習が、まだ生活のリズムとして定着できていない生徒が多いことがわかります。
- 来年度から県内全ての中学校で、部活動の休みの日が週2日(月・金1日、土1日)になります。これまで以上に家庭で過ごす時間が増え、時間を有効に使うための自己管理が求められます。現在の生活リズムの再点検と改善に取り組んでいきましょう。

○小川栄人くん、佐世保代表で

県下一周駅伝大会を走る！

9:30、3日間で県内407.3kmを走り抜く第68回長崎県下一周駅伝大会がスタートしました。郷土の思いを胸に11チームが健脚を競い合うレースです。この大会には、3年生の小川栄人くんが佐世保代表として、17日(日)の第7区(島原市)を走ります。ぜひ満足のいく走りに期待したいと思ひます。



◇雑感◇

「春告鳥」春を告げる鳥、日本人の美しい感性を感じさせる言葉です。
「ホーホケキョ」
そろそろ中里の丘にも春の訪れを告げる声が聞こえてきそうです。